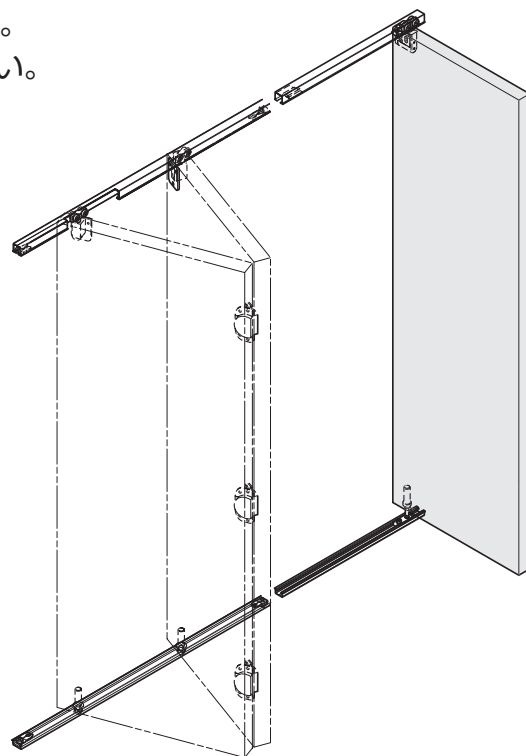


LAMP® 上吊式収納折戸 FD30-F ガイドレール仕様 組込用開き戸

施工説明書
品番：FD30UP

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。
施工前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
施工後は本書をいつでも取り出せるよう保管してください。



上吊式収納折戸 FD30-F 下レール仕様 リバーシブル収納用
(2点鎖線部) 品番：FD30UMP との組み合わせ例です。

本製品について

- 折戸と組み合わせる収納用開き戸の金物です。

仕様

扉幅	450 mm以下
扉高さ	2400 mm以下
扉厚さ	30 mm以上
扉質量	15 kg以下
扉上下調整範囲	±4 mm

正しく安全に施工していただくために

図記号の意味

 警告 注意	 禁止	 厳守
---	--	--

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより、思わぬけがをすることがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉などが脱落してけがをすることがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。

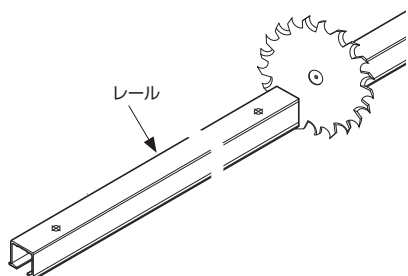
注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ❗ 本製品は家具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障や本来の動きに影響が出るおそれがあります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ⊘ 扉に無理な力を加えないでください。故障の原因になります。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとが目安となります。)

1 レールの切断

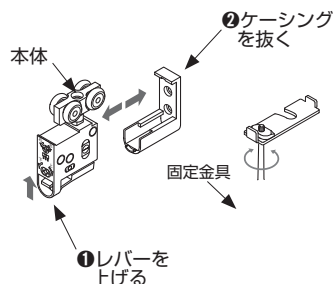
△注意

レールが変形しないようにレールの中に補強材などを入れて切断してください。切りくずはきれいに取り除いてください。



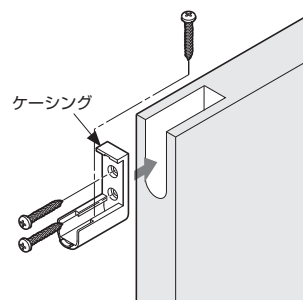
2 部品の組み込みの準備

上ローラーを本体とケーシングに分けてください。



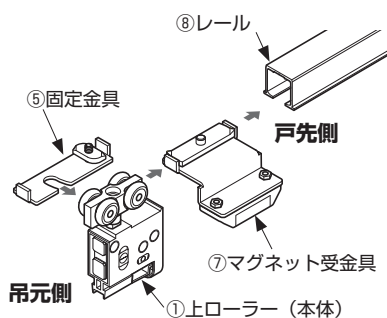
3 ケーシングの取付け

付属ねじで確実に固定する。



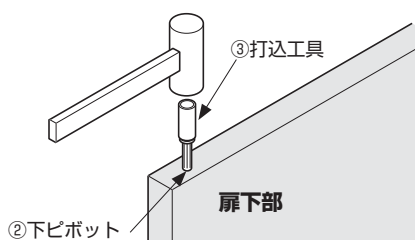
4 レールの取付け

部品の向きに注意して上ローラー本体の軸に固定金具の溝を合わせのものと、マグネット受金具を組み込む。組み込んだレールを取り付ける。

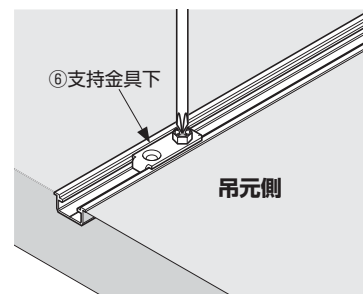


5 扉への部品取付け

下ピボットを打込工具で樹脂部分が割れないように注意して打ち込む。



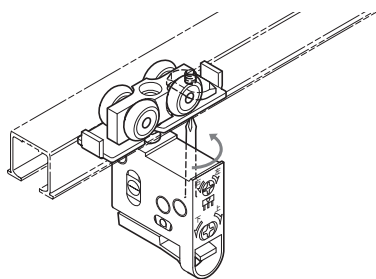
6 支持金具下の取付け



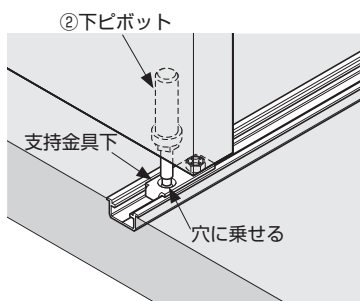
7 扉の吊り込み

〔1〕 固定金具の仮止め

レールに組み込んだ固定金具を寸法図を元に仮止めする。



〔2〕 扉の吊り込み（下側）

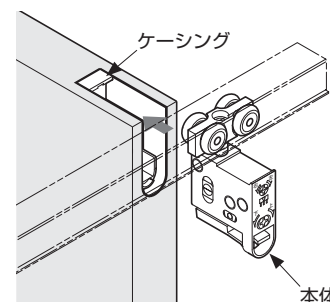


〔3〕 扉の吊り込み（上側）

上ローラー本体を裏側のケーシングにクリック音がするまで差し込む。

△注意

上ローラー本体が外れないか確認してください。

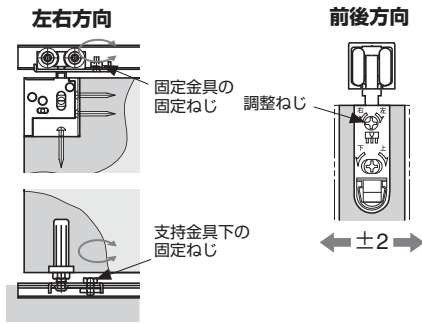


8 扉の調整、マグネット受金具の固定

扉をゆっくり動かし、動きが悪かったり、扉の落ち込みや傾きがある場合は調整をおこなう。

【1】傾き調整（左右方向）

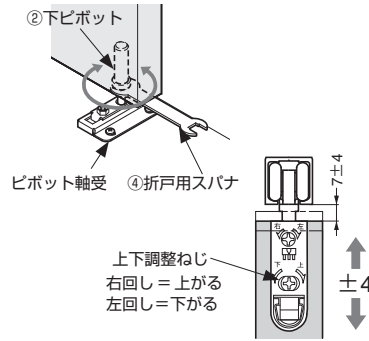
固定金具と支持金具下の固定ねじをゆるめ、扉を垂直にしてから固定ねじを締め付け固定します。



【2】上下調整（±4 mm）

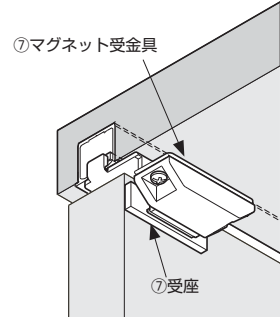
下ピボットの六角ナット部を折戸用スパナで調整してから、上ローラーの上下調整ねじをプラスドライバーで調整する。

△ 調整ねじは調整範囲以上に回さないでください。破損の原因となります。



【3】マグネット受金具の固定

マグネット受金具の位置を調整し、ねじで固定する。扉を閉め、受座の位置を決め固定する。



取付後の確認…ねじの締め忘れ、取り付け忘れのないことを確認してください。

定期点検

- ・レール内の掃除をおこなってください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整をおこなってください。

困った時の対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所と摺っていませんか。	扉が隣接するものと摺らないように固定金具と支持金具下の調整をしてください。
扉の開閉が重い	床面に扉下面が摺っていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さ調整をして頂き、床面と扉下面との隙間が 10 mm になるように調整してください。 (面付用ガイドレールの場合は 20 mm)
	扉が隣接する箇所と摺っていませんか。 扉に反りが発生していませんか。	扉が隣接するものと摺らないように扉の調整をしてください。 反りのない扉をご使用ください。
扉が開閉しない	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
勝手に扉が開閉してしまう	上ローラーと下ピボット軸の中心が合っていますか。 レールが水平に取り付けてありますか。	上下のピボット軸の中心が合うように調整をしてください。 水平器を利用して水平になるように、レールを付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001(JSAQ384)・ISO14001(JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/

2017.02 0479-4